

2018年3月卒業予定者の就職活動に関する調査【6月15日時点の状況】

内定獲得率は67.5%に到達

～6月1日から半月で約14ポイントの伸び～

企業の採用活動を支援するサイト「JOBASS新卒」を運営する株式会社アイデム(本社:新宿区新宿/代表取締役社長: 梶山 亮)の人と仕事研究所 <https://api.aidem.co.jp/> では、2018年3月卒業予定で、民間企業への就職を希望している大学4年生・大学院2年生の男女681名を対象に調査を実施しました。この度、その調査結果をお知らせします。

◆ 調査結果

《内定獲得率》

内定獲得率は67.5%に

1社以上の内定を獲得した学生は67.5%。6月1日から半月で13.9ポイントの増加、前年比7.4ポイント増加。

内定獲得者のうち、就職活動を終了させた者は62.8%に上り、前年から3.7ポイント増加した。

内定獲得率の推移



《内定獲得社数》

※対象: 内定を獲得している学生

平均2.3社 60.6%が複数内定を獲得

内定獲得者のうち、2社以上の複数内定を獲得した学生は60.6%に上った。平均社数は2.3社で、6月1日から半月で0.4社増加、前年から0.1社の増加となっている。

内定獲得社数



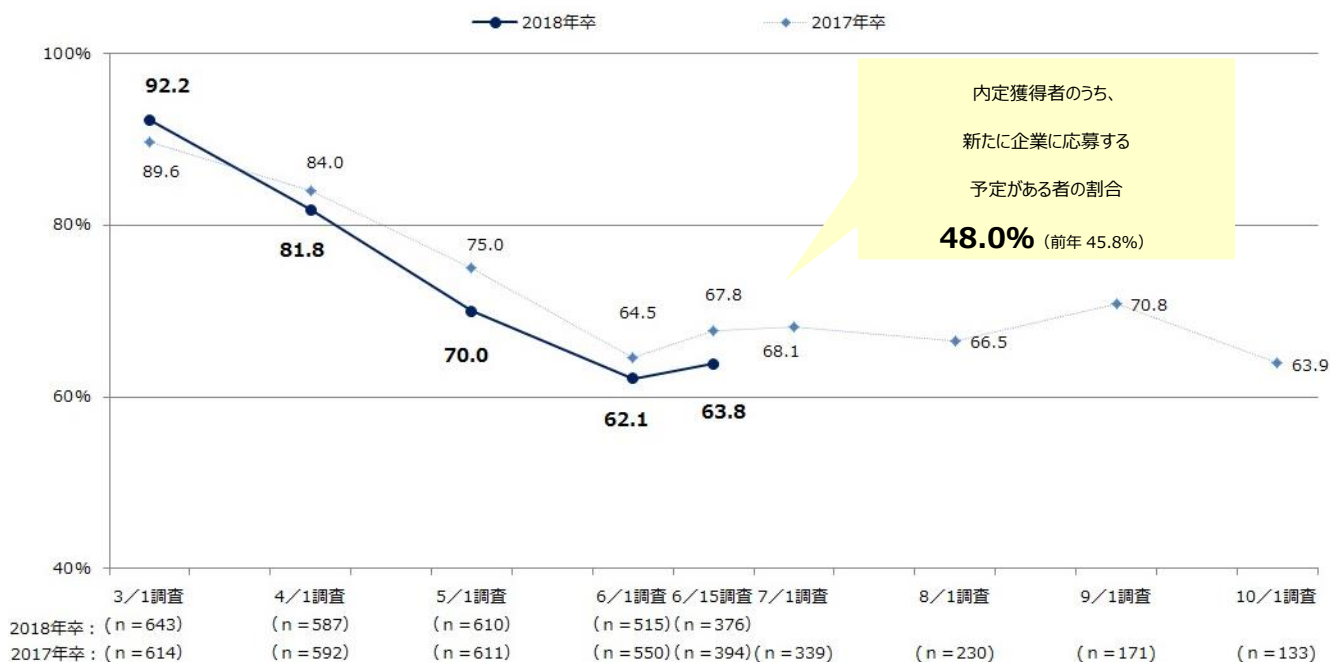
《就職活動継続中の学生の動向》 ※対象:就職活動中の学生

就職活動中の学生の63.8%が、新たに企業に応募する予定あり

6月15日以降、新たに企業に応募する予定がある学生は、就職活動中の学生の63.8%。

新たに企業に応募する学生の割合は、3月以降減少傾向にあったが、6月15日時点で初めて増加に転じた。

企業への新たな応募予定がある学生



調査対象	調査方法	調査期間	有効回答
2018年3月卒業予定で、民間企業への就職を希望している大学4年生・大学院2年生の男女	インターネット調査	2017年6月15日～19日	681名

◆ 調査・分析担当者のコメント

アイデム人と仕事研究所 所長 岸川 宏

内定を獲得している学生の割合は、6月15日時点で67.5%に達しました。6月1日調査から15日間で一気に14ポイント上昇し、選考解禁となった6月1日から急ピッチで内定が出されています。広報解禁日(3月1日)時点の内定獲得率は例年と変わらないものの、企業が内定を出すスピードは毎年早まってきているようです。

一方、「新たな企業に応募」する学生の割合は3月以降減少傾向でしたが、6月15日調査時点で増加に転じました。就職活動を終了させる学生がいる一方、第一志望の選考結果により新たに応募活動を行なう学生や、内定を保持しながらも就職活動を続ける学生も少なくありません。

<本件に関するお問い合わせ先> 株式会社アイデム 広報担当/望月・栗木 電話:03-5269-8780

<株式会社アイデム 会社概要>

【求人媒体事業】逆求人型就職活動サイト「JOBBRASS 新卒」・求人サイト「イーアイデム」運営、新聞折込求人紙「しごと情報アイデム」、求人フリーペーパー「ジョブアイデム」企画・発行 【人材紹介事業】「Aidem Smart Agent」(新卒・転職・メディカル) 【アイデム 人と仕事研究所】人材育成:各種セミナー、ビジネスマナー、講師派遣(オリジナル研修)、新入社員育成プログラム 調査・情報サービス:会員制ホームページの運営、オリジナル調査資料の定期発行、人事・労務管理情報紙の編集・発行

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-4-10 電話/03-5269-8711(代)<http://www.aidem.co.jp>